



地域みんな でハスを育てる

『鹿野心のふるさとづくり委員会』では、地域みんなでハスを育てる「西日本最大級のハスの里」をめざしています。取り組みの一つとして、大きな鉢に入ったハスを育てるハスの「里親」募集があります。

この「里親」制度は、ハスを譲り受けた平成20年から取り組んでおり、現在はおよそ80軒の軒下で夏になるとハスの花が一齐に開き、訪れる人を魅了しています。



町内の民家の軒下で育てられているハス



まちをめぐりながらハスを楽しむイベント

ハスを楽しんでもらう 仕組みづくり

鹿野町には、「城下町しかのぶらり蓮ウォーク」というウォーキングイベントがあります。城下町の建物やお店をガイドするボランティア団体による鹿野の歴史や町並みの説明を聞きながら、ハスも楽しめるイベントです。このイベントを企画するのが、『城下町しかのぶらり蓮ウォーク実行委員会』のみなさんです。メンバーの一人、岡田嘉一さんは「鹿野町はハスのまち」というイメージを定



「訪れた人に『きれいですね』とってもらえるとうれしい。作業にも精が出ます」と原さん

花が咲くと やっぱりうれしい

ハスを譲り受けてから『鹿野心のふるさとづくり委員会』のみなさんは、試行錯誤しながら栽培に取り組んでいます。

『鹿野心のふるさとづくり委員会』代表の原さんは、「以前は、ハスを絶やしてはいけないという思いから、鳥獣被害対策のための防護柵を設置したことがありました。結局、被害は少なく、安心してことを思い出します。また、毎年行う植え替え作業は、かなりの重労働で大変ですが、毎年夏になると見事な花が開くのがうれしい。今年もたくさんの人にハスを見て来ていただけたら」と期待を寄せています。

着させようと、「一齐に咲くハスを楽しんでもらえる仕組みを作れないか」とこのイベントを企画しました。

ハスをきっかけに 鹿野町へでかけよう

今年で14回目を迎える「城下町しかのぶらり蓮ウォーク」は、4年ぶりにコロナ禍前と同じ規模で開催されます。地域住民の思いが詰まった「ハスのまち 鹿野町」へ出かけてみませんか。



「城下町の風景とハスはよく合いますし、とても癒やされます。多くの人に来てほしいですね」と岡田さん

年間の取り組み



3月 植え替え作業

新しい根を伸ばして成長を促すための株分けと植え替え



5・6月 除草作業など

訪れた人に気持ちよくハスを楽しんでもらうために行う除草



11月頃 レンコン掘り

自宅でもハスを楽しんでもらおうと参加者にレンコンを持ち帰ってもらうイベント

4年ぶりに通常開催！ 城下町しかのぶらり蓮ウォーク

問い合わせ先 鳥取市西商工会 城下町しかのぶらり蓮ウォーク実行委員会

所 気高町勝見 670-22 ☎ 0857-82-0809 📠 0857-82-0884

とき 7月17日（月・祝）8:15～10:30（7:30受付開始）

ところ 鹿野町内（集合場所：鹿野町農業者トレーニングセンター）

定員 200人（ガイド付き100人、フリー100人）※先着順

参加料 500円 申込期間 5月31日（水）～7月7日（金）

申込方法 サイトの申込フォーム、募集チラシ裏の申込用紙を郵送・ファクシミリで申込



申込フォーム